

令和4年度 奈良国立大学機構事務職員研修 実施状況

本機構では、事務職員について、「国立大学法人奈良国立大学機構事務職員等の人材育成基本方針」を定め、計画的な職員の育成を推進し、職員の職務に応じて求められる能力を開発するために、職階別研修等を実施しています。

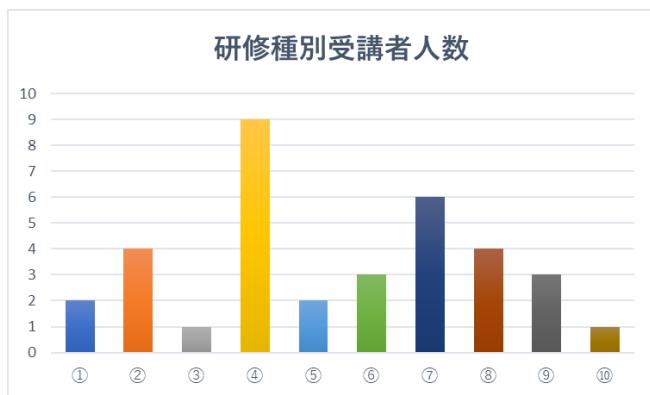
令和4年度に実施した研修について、研修成果がどのように業務に効果を与えたか参加者から意見をいただき、よりよい研修計画の策定、職位ごとに求められる能力の見直しにつなげることを目的としてアンケートを実施しました。

1. 開催研修

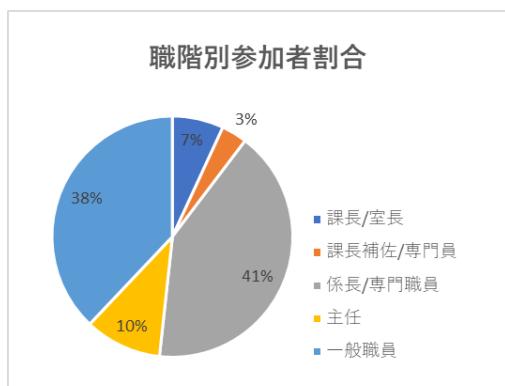
◆年間で10回開催（課長研修はコロナのため中止）し、延べ35人が受講した。

コロナ禍の影響もあり、①以外は全てオンライン研修であった。

	参加研修	人数
①	R4年度国立大学法人等若手職員勉強会 (R4.12.6-7)	2
②	R4年度国立大学協会近畿地区支部研修「中堅職員研修」 (R4.12.1-2)	4
③	第58回近畿地区係長研修 (R4.6.22-24)	1
④	R4年度奈良国立大学機構eラーニング研修 (R4.7.1-R5.6.30)	9
⑤	奈良国立大学機構事務系職員パソコン研修 (R4.8.18・8.19・R5.2.21)	2
⑥	奈良国立大学機構教養研修（放送大学） (R4.10-R5.3)	3
⑦	R4年度国立大学協会近畿地区支部研修「図解力向上研修」 (R4.9.12・9.13)	6
⑧	R4年度国立大学協会近畿地区支部研修「仕事の生産性向上研修」 (R4.11.10・11.11)	4
⑨	R4年度奈良県大学連合FD・SD教職員研修会 (R4.11.30)	3
⑩	第60回政府関係法人会計事務職員研修 (R4.10.4-11.17)	1



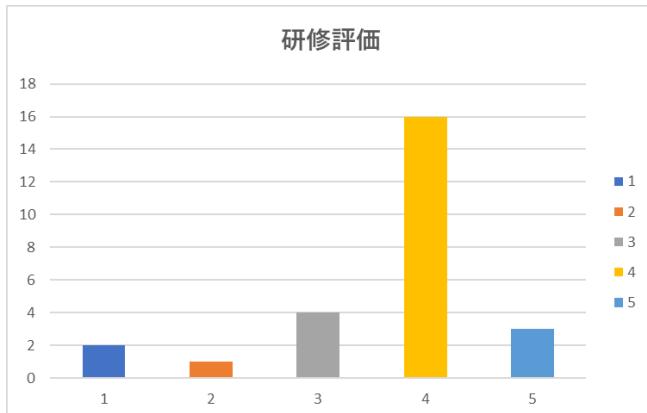
2. 受講者職階等



職名	人数	%
課長/室長	2	7%
課長補佐/専門員	1	3%
係長/専門職員	12	41%
主任	3	10%
一般職員	11	38%

◆係長級及び一般職員の参加率が高く、複数回受講する積極的な者が見受けられた。

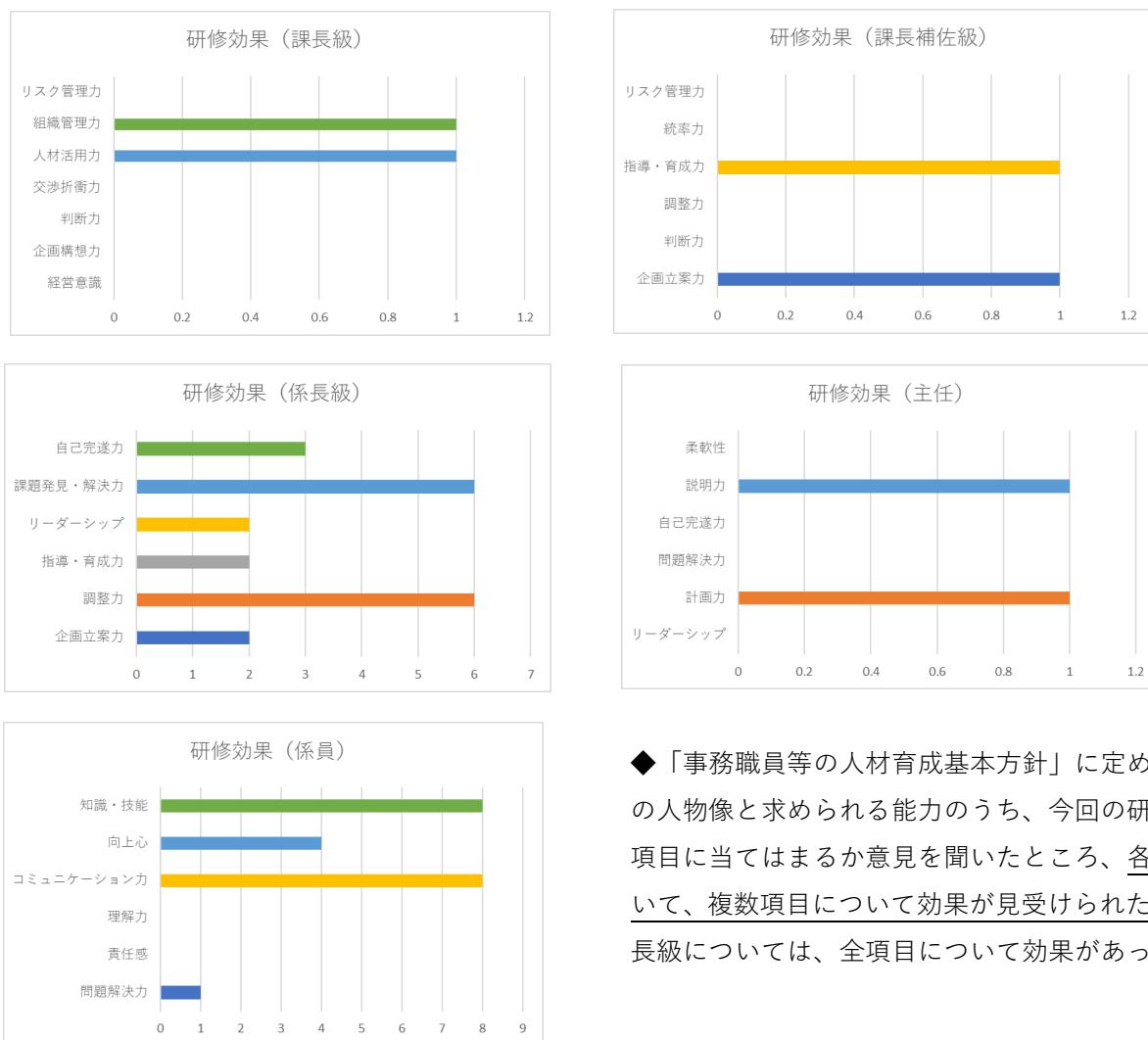
3. 研修内容の評価



有益でなかった ← → 有益であった

◆平均評価は、3.65であり、概ね有益であった。特に、「コロナ禍の中で他機関との合同開催の研修は、情報交換の場となった」「e-learning等による実務的な研修は、幅広い選択ができ知識習得に役立った」という意見があった。一方で期待外れであったとの意見もあり研修内容の案内に課題がある。

4. 研修効果



5. 今後の研修への提言

◆コロナも落ち着いたことから、研修の形態として、他大学職員との交流も含め対面での実施が希望されて

いること、研修の内容としては、業務に直結した研修（DX・デジタル化、英会話、PCソフト）の実施の希望や、異動を踏まえて両大学の歩みや現在の取り組みを学ぶ勉強会の実施についても意見があった。また、研修参加に関して、課長からの積極的な声掛けについても意見があり、今後の研修へ反映していくこととしたい。